

点検結果報告書（第3期・令和2年度実績版）（案）に関する意見照会結果及び対応案について

1 点検結果報告書（第3期・令和2年度実績版）（案）への意見等について ※誤記の訂正等は除く

- 意見 （16件）【整理No. 1～4, 6, 7, 9～11, 14～20】
- ◆ 質問 （4件）【整理No. 5, 8, 12, 13】

2 意見別対応案一覧

整理番号	事業名	頁	意見	対応等
1	はじめに	P0-1	<p>・ 「はじめに (0-1p)」の「施策のあらまし」のところに、良質の水の安定確保に付随して期待される部分も含めた、水源林の保全に関する長期的ビジョンの記述が若干必要ではないか。そのうえで0-8pの「全体の総括」の冒頭にも、くどいようだが、長期の事業であるからこそ、どこを目指して実施されているか明記する文言が一言あったほうがよい。</p>	<p>「はじめに」の構成を大きく変えるご提案のため、施策調査専門委員会でご議論いただきたい。</p>
2		P0-1	<p>県民会議に於いて、羽澄委員から台風19号（令和元年東日本台風）の記載が削除になっている点のご指摘がありました。削除すると、台風19号による復旧が完了したような印象を与えますので、現在の経過の記載をするとともに、羽澄委員のご意見に賛同し、台風19号云々というよりも大型化する台風や集中豪雨への対策をどう考えているのかの記載を提案いたします。</p>	<p>羽澄委員の意見については、最終評価書暫定とりまとめに対するものです。 なお、令和元年度東日本台風の影響が残っている部分については記載しております。 後段、点検結果報告書は、特別対策事業の実施状況を点検・評価した結果を情報提供するものであるため、全般的な台風等自然災害への対応については、第4期実行計画に記載しております。</p>

3	総括	P0-8	「大綱終了後を見据え・・・期待したい」の表現だと、「等」は入れられているが、間伐搬出補助の補助単価の段階的引き下げの措置」が強調され、本来ならば「多様な視点からの取り組みや対策」があると思われるので、「民間主体の持続的・自立的な森林管理の前」の前に、「今後多様な視点から」を付加したらいかがでしょうか。	大綱終了後を見据えた取組については、ご意見の通り間伐材の補助に限らないため、表現を改めます。
4		P0-8	<ul style="list-style-type: none"> この総括文書だけを読むと、「民間主体の持続的・自立的な森林管理」とは、丹沢全体の森林を対象にして、民間主体で管理を実施していくことを期待しているかのように誤解を受ける。とくに一般県民はそう読む可能性がある。 ここでは、たとえば「民有林の林業生産活動においては、所有者による持続的・自立的な実行体制の確立を目指すことを期待したい。」といった文書にしてはどうか。 	一般県民に誤解を与えないよう表現を改めます。
5		P0-8	水と土砂を一体のものとした施策とは大規模災害を想定したものであれば、かなり高次元な施策と考えられますが具合的にはどのようなものを想定しているのでしょうか。	ダムのしゅんせつ工事を想定しております。特別対策事業ではなく、企業庁の事業であります。連携して取組を進めています。
6	水源の森林づくり事業の推進	P1-1	水源林の確保の分類の説明で、①公的管理と公的支援を区分したほうが分かりやすい、②新たな確保手法が2つあり、これまでの5つの手法に加えると7つの手法の样に見られる。このため事業内容の解説の工夫をしたほうがよいかと思ひます。よく見ればわかりますが。③買取の中に寄付を入れた方がよいかと思ひます。	表形式にまとめました。また、寄付は確保手法として位置付けておらず、例外的な形態であることから、記載は考えておりません。

7		P1-2	航空レーザ測量の実施結果、森林の評価結果を得ることが出来たとありますが、具体的にはどのような評価結果が得られたか例で説明されるとわかりやすい。	事例を追記しました。
8		P1-3	調査結果の概要でなぜ時間が経過すると頭打ちになる傾向があるのでしょうか。	整備途上の水源林では、間伐後に時間の経過とともに樹冠が発達し、相対照度（林内の明るさ）が低下することにより植被率が一定以上増加しない状況があると考えられます。
9		P1-4	樹高階分布図で縦軸は何を表すか（樹高階かと思いません）入れた方が良い。また、この図をどのように読み取ればよいのかわからないので、解説を入れられた方が良いかと思いません。	樹高階分布の縦軸は樹高階を示し、左上に記載しています。ご指摘を受けて単位を付記しました。また、この図の解説については1-3に記載しておりです。広葉樹が樹高の低い樹高階に認められ、一部では10m前後の樹高階（亜高木層）にも認められることが図上から読み取れるかと思いません。
10	丹沢大山の保全・再生対策	P2-3	ブナ林等の再生（檜洞丸）の写真、この写真はいつの写真でしょうか、取組前の画像は無いのでしょうか。比較すると再生の様子がわかると思いますが、オルソ画像とはどのようなもののでしょうか。	<p>撮影時期を追加します。</p> <p>上空からの写真の比較で分かるまで森林が再生する状況には至っていないので、設置後23年経過した植生保護柵内の森林再生の様子の写真を追加します。</p> <p>オルソ画像とは、写真上の像の位置ズレをなくし空中写真を地図と同じく、真上から見たような傾きのない、正しい大きさと位置に表示される画像に変換したものです。</p> <p>オルソ画像は、写された像の形状が正しく、位置も正しく配置されているため、地理情報システム（GIS）などにおいて、画像上で位置、面積及び距離などを正確に計測することが可能で、地図データ</p>

				などと重ね合わせて利用することができる地理空間情報です。
11	土壌保全対策の推進	P3-5	図中の横軸、H29-A、H29-C、H29-D、H29-B、H29-Eは何を意味するのでしょうか。また、パターンC、D、Eのケースは図中で表示は無いので被覆率の程度は不明と思われますが。	図中の横軸は平成29年度に設置した5カ所の調査地点A～Eを表しています。 令和元年度に設置した調査地点のパターンC、D、Eのグラフを追加します。
12	間伐材の搬出促進	P4-2	補助単価の段階的な引き下げの開始がなされたのですが、引き下げの影響や効果がどの程度なのかの記載があればわかりやすいかと思いますが。	補助単価の引き下げは、令和2年度から開始し、前年度に比べ1,000円/m ³ の引き下げとしました。開始して2年経っていないため、その影響と効果については、今後検証していく予定です。
13	地域水源林整備の支援	P5-1	36年以上の人工林とされているが、36年以上にした経緯は何でしょうか。	水源施策開始前には、国の造林補助事業の間伐の対象年齢が7年齢以下(35年生)であり、36年生以上は対象外で手入れ不足森林が増加していたことから、高齢級間伐促進事業を創設し、36年生以上を対象として整備を進めることとした。
14	地下水保全対策の推進	P7-1	総括の中に記載されている、テトラクロロエチレンの説明があった方が良くと思います。	テトラクロロエチレン及び硝酸性窒素について総括の下部に注釈を入れていきます。
15	相模川水系上流域対策の推進	P9-3	調査結果の図で、全リン濃度の年間平均値0.36mg/Lの値をグラフの中に入れると目標全リン濃度と比較しやすいかと思われます。	グラフについては、月毎の数値を示す目的で示しております。年間平均値という尺度の異なるものを表示するとグラフが見づらくなってしまうため、年間平均値をグラフに入れることは考えておりません。

16	水環境 モニタ リング の実施	P10-2	環境 DNA 調査では 生物の生息状況の調査を行うものであるとの表記がありますが、それによって、何がわかるかの説明があると親切かと存じます。	環境 DNA 調査の主目的は、水源施策により生物相の改善が期待される水域への高頻度の調査であるため、その旨を追記しました。
17		P10-7	①森林のモニタリング調査 (2) 調査実施箇所における「モニタリング調査をされたプロットの載っている地図」が小さく見づらかったです。	レイアウトの関係上、地図を大きくすることは困難です。
18		P10-9	調査の概要でレーザ林相図、オルソ画像を組み合わせた林相図とはどのようなものか、簡単な解説とサンプル画像があるとわかりやすいのではないのでしょうか。	レーザ林相図は、樹冠高データ、樹冠形状データ、レーザパルスの反射強度データの3つのデータを構成要素として、画像を合成して作成する図面です。色調、テクスチャの違いが明確で、林相の異なる林分の境界が識別しやすい利点があります。
19		P10-13	環境 DNA 調査表中 記載の環境DNAの簡単な説明があるとわかりやすいのではないのでしょうか（表の下段に記載していただくとありがたいです。）	環境 DNA に関する説明イラストを追加しました。
20	全般	P1-2 P2-2 P3-2 P5-2 P10-2	数字による計画達成度報告に加え、実施前→実施後（R2年度）写真の掲載が可能なページには、視覚的報告もあるとわかりやすいと思います。特に以下の事業につきましてご検討ください。 1 番、 2 番（荒廃が酷かった時、事業開始後の経過、現在）、 3 番（実施前写真）、 5 番（実施前写真）、 10 番の河川（調査の様子など。森林の方は写真が充実しているので、バランスの点からも）	写真について追加しました。